

## 第4章

---

# 5つの簡単なステップで 会話を楽しく続ける方法

---

こんな場面を想像してみてください。

あなたは英語で話しています。

できるだけ楽しく話そうとしているのですが、なぜか会話がスムーズに進んでいません。

何か言ってもすぐに沈黙したり、焦ったりします。スムーズに話してどうしても相手と仲良くなりたいのですが、こんな会話では無理だ・・・とがっかりします。

会話を楽に進めるためには、どうすればいいのでしょうか？

問題はあなたが日本人だからではありません。

英文法やフレーズに絞りすぎた英語レッスンがあまりにも多く、スムーズに会話をするテクニックについては学んでいないからです。英会話スクールでも、たいてい講師が質問をして生徒さんが答えるだけです。

質問－回答－質問－回答－質問－回答・・・この繰り返しです。

でもあなたの日常生活は、こんな会話ばかりですか？きっと違いますよね。

でも英語になると、こんな会話の形でしか学んでいないので、自然な会話を続けることが難しいのです。

会話をスムーズに続けるために、山のようなフレーズや文法を学ぶ必要は一切ありません。

では、どうすればいいのでしょうか？

### 会話の目的を忘れない

世界的に有名な「7つの習慣：成功には原則があった」の著者であるスティーブン・コヴィー氏はこう言いました。

Begin with the end in mind.  
「目的を持って始める」

つまり、新しいことを始めるときには、その「最終的な場面」を想像して、それを「目的」として始めるということです。なので会話をする前に、会話の目的を覚えておきます。

あなたはそもそもなぜ英語で話したいのでしょうか？  
なぜ外国人と話したいのでしょうか？  
会話がどんな形になってほしいと思っていますか？  
会話が終わった後、どんなことをやりたいと思っていますか？

英語で会話をするものの最終目的は？

完璧に話すことではなく、単語をたくさん覚えることでもなく、給料を上げることでもない。

あなたが英語で会話をする目的は「コミュニケーション」です。

二人のアイディアを伝えあい、お互いに繋がることです。  
相手と繋がること、それがコミュニケーションです。

では相手と繋がり、仲良くなるためには、どうやって会話を続けられればいいのでしょうか？

## 笑顔を絶やさない

実は、英語をどんなにうまく話せても、相手を嫌な気持ちにさせることは意外とよくあります。

僕の生徒さんも、このような問題を抱えていました。  
英語がスラスラ話せ、しかも笑顔がかっこいいんです。間違えもそんなにありませんでした。でも、話しているときに僕は何かが違うと感じました。学んだフレーズや会話の流れが完璧だとしても、彼と話すときはなんだかいつも変な気分でした。

なぜだと思いませんか？

実は、彼は英語を間違えることをとても心配していたのです。

落ち着いて気持ちを込めて優しく話すより、英語の「正しい言い方」に集中しすぎて悩んでいたのです。

だから僕と英語を通して繋がりたいと言うより、自分の英語のことばかり気にしている彼のエネルギーを感じ、変な気分になっていたのです。

でももし彼が笑顔で話してくれていたなら、僕はとても気持ちが楽になり、会話が一気に楽しくなっていたはずですよ。

ですから何よりも、笑顔を絶やさずに話す方が相手と繋がりがやすいのです。

では一体、笑顔でどんなことを話せばいいのでしょうか？

# たった5つのステップで 会話を自然に続ける簡単なメソッド

---

ある日、ボストンのバーでアメリカ人の友達と話していました。その前に僕は生徒さんとのレッスンがありました。その日、生徒さんはとても悩んでいて、悔しがっていました。

「アーサー、会話をしたいけどどうすればいいの？いつも途中で迷っちゃって言葉が出てこない！」

そのとき僕は、会話が複雑すぎるのが会話を続けられない原因だと思っていて、「一般的な英会話を自然に続ける方法」があるなんて知りませんでした。

でも、バーで友達との会話をよく観察していたら、目からウロコの発見をしました。

実は、日常的な英会話はたった5つのステップで自然にできるのです。難しい単語を覚える必要もありません。

## ① 「How」か「What」で始まる質問をする

まずは「How are you?」または「How was work?」などの質問をします。  
相手の答えを聞いたら、次に・・・

(音声) 4-1, 4-2, 4-3, 4-4

「What did you do today?」

「How was your weekend?」

「What did you do after work?」

「What is new with you?」

## ②共感する相槌を打つ

相手の答えに合わせて相槌を打ちます。

**ポイント**：英語の自然な相槌は「That is」の後に共感する言葉をつなげるだけです。相手の気持ちに合わせて言葉を選びます。

もし良いことだったら「That's good!」「That's nice!」等、相槌を打ちます。

もしあまり良くないことだったら、「That's tough!」「That's difficult!」等、相槌を打ちます。

(音声) 4-5, 4-6, 4-7

A: I had to work all day.

B: That's tough!

A: I went to Disney Land!

B: That's great!

A: I read a new book.

B: That's interesting!

## ③自分に関することを伝える

次に、相手の答えに関する自分のことを伝えます。

例えば相手が「Work was tough」と言った場合、あなたは「That's tough! I went to work, too」と言います。

ポイントは、「相手と共通することを言う」ということです。

もし相手のことばかり聞いていると、会話のバランスが悪くなりあまり楽しくありません。

でもこのステップはお互いのことを知り合って、仲良くなるチャンスです。きっとこの先の会話が楽しくなります。

#### ④しばらく待つ

次に、相手に会話をしばらく任せます。でも、相手ばかり話しをしていると会話のバランスが悪くなります。相手はどうやってこの先会話を続けたらいいか実は迷っているかもしれません。なので2、3秒待っても相手が何も言わなくなったら、次のステップに行きます。

#### ⑤相手の答えに関連する質問を、「How」か「What」で切り出す

最後に、第1のステップに戻り、また質問をします。

会話が自然に流れるように、相手の初めの答えに関する質問がいいです。

1つ目の質問が「How」だったら、次の質問は「What」になります。

(音声) 4-8

A: How was work?  
仕事どうだった？

B: Work was really long...  
すごく長かった～。

A: That's tough! Work was long for me, too... What did you do at work?  
大変だったね！こっちも仕事長くてさ……。どんな仕事したの？

1つ目の質問が「What」だったら、次の質問は「How」になります。

(音声) 4-9

A: What did you do today?  
今日何してた？

B: I went grocery shopping.  
買い物に行った。

A: That's nice! I got a haircut... How was grocery shopping?  
いいね！私は髪切ってきた。買い物どうだった？

一見難しそうに感じるかもしれませんが、練習すればすぐに慣れるはずです。  
これであなたはもう、問題なく会話を自然に続けることができます！

## 第5章を読む前に・・・

---

- ①このセクションのビデオレッスンを観てください。
- ②Speed Speakingレッスンを受けてください。
- ③復習シートで練習してください。
- ④例文集を参考にして、相槌の練習をしてください。